

### ヤマサキ 広島物流センター 稼働1年 ～自社物流を高めた1年間。自社物流の強みを追及～

洗い流さないトリートメント全国売上NO.1の海藻コスメブランド、「ラサーナ」を展開する株式会社ヤマサキ(本社:広島市、代表取締役:山崎 宏忠)が立ち上げた【ヤマサキ広島物流センター】が2018年3月で本格稼働して1年を迎えた。

#### 【まえがき】

昨今、大きく問題視されている物流業界。当社においても限られたリソースを活用して自社物流が抱える不安要素を取り除いていくことが、会社の継続的な発展に繋がると考えています。

そこで、2017年3月に本格稼働した【ヤマサキ広島物流センター(約3,000㎡)】について、ご案内いたします。

#### 【背景・概要】

当社はドラッグストアなどの店頭販売と、個人用の通信販売を行っています。店頭販売用の荷物には商品に加え販促物も含まれ、**年間で約2,000,000ケース**が出荷されています。

また、店頭用と通販用の、それぞれに複数商品を組み合わせる「**セット品**」の**加工作業**も多くあり、広島の主要生産拠点である2工場の生産、物流エリアでは運営が難しい状況でした。

そこで、2017年3月に「入荷」・「加工作業」・「出荷」の**3機能を集約させた【ヤマサキ広島物流センター】**を稼働させました。



(補足)

広島物流センターは医薬品医療機器等法に基づく、「**医薬部外品と化粧品の製造業許可**」を取得。本法では、医薬品等を扱う事業所は「**作業環境(ハード面)**」と「**運営方法(ソフト面)**」が適正に管理されていることが求められています。

#### 【1年間の振り返り】機能集約の効果実績

入荷・加工作業・出荷の機能を同拠点に集約することで、作業や在庫が最小限となり、運営もシンプルになったことを実感しています。

##### ■拠点の集約による効果:「横持ち(倉庫間移動)部分のみ」

- ・トラック走行距離:年間、約5,280Km⇒240Km(22分の1に削減)。CO2排出量削減効果。
- ・費用:年間、約1,000万円⇒約500万円(半減)

#### 【今後の方向性について】

昨今の報道にもあるように、運送会社から運送費の値上げ打診がある状況です。値上げ分を社内物流の合理化で少しでも吸収できるよう精査していきます。

事業を継続していく上では、「働いている人の気持ち」が最も大事だと考えています。物量が増加してもアウトソーシングせず、現在と同じ自社スタッフで運営を行っていきます。

#### ヤマサキ 広島物流センターについて

所在地 : 広島県広島市安佐南区伴南2-1-19  
トータル面積 : 約3,000㎡(内、加工作業エリア:240㎡)  
医薬部外品製造業許可番号 : 34DZ200010  
化粧品製造業許可番号 : 34CZ200030

#### 《本リリース、製品や画像貸出に関する お問い合わせ》

株式会社ヤマサキ 企業PR担当:山上(やまがみ) TEL: 082-848-7722 Email: [pr@lasana.net](mailto:pr@lasana.net)

★工場見学ができる「西風新都工場」の取材もご相談ください。

★2018年3月に稼働1年目を迎える「ヤマサキ広島物流センター」の取材も可能です。